

第3期新規委員による提案事業

成東地区地域審議会
(H23.2.10 会議資料)

○ 今関 康弘 委員

- ・ 相互扶助団体の設立による買い物難民対策と雇用対策
- ・ B級グルメを通じた地域等の連携、新しい山武の食の創作

○ 安藤 貞男 委員

- ・ 山武市と他都市間の友好・交流事業の実現に向けた調査研究体制の整備

○ 長谷川 清和 委員

人と物が集まる街づくり

- ・ 市の人口を増やす
- ・ 職場を増やす
- ・ 買い物客を増やす
- ・ 観光客を増やす

※ 記載順序は受付順。

第2期委員による提案事業

成東地区地域審議会

(H22.3.9 確認事項)

1. 市民の連帯の強化となるもの

- 親子三代の交流をテーマとした祭り・行事への助成。
- さんぶの森（保健センター）・蓮沼保健センターを活用した健康教室と成東地区への開設の要望。
- 地域人材バンクの設置と地域リーダーの育成。
- 空き家を利用した児童デイサービス施設・老人や障害者等の居場所の確保

2. 地域振興を推進するもの

- フリーマーケット型キャンペンカーやマイレージポイント制度の活用で地産地消をはかる。
- 地域の特性をいかした体験型観光の推進。
- 食虫植物園を保護拡大し、観光資源として活用。

~~3. その他~~ H22.11.19 平成22年度第3回審議会において削除

- ~~○ 将来を見据え運用益を早急に活用すべきではない。~~

地域振興基金運用益活用事業の提案について（案）

○観光、商業の振興

既存観光施設の保護拡大や、地域特性を活かした体験型観光の強化を図る等、観光力の強化に活用されたい。

また、地域ブランドの確立等による地場製品の魅力向上や販路拡大を図る等、地産地消の促進を含めた地場製品の消費拡大に活用されたい。

例) ・食虫植物園の保護拡大

- ・本須賀海水浴場を潮干狩りの場として開放
- ・アウトレットモールの誘致
- ・B級グルメの発掘
- ・フリーマーケット型キャンペーンカーやマイレージポイント制度活用による地産地消の促進
- ・野菜市場の出店や昼市の開催

○市民の連帯の強化

世代間の交流をテーマとしたイベントや、高齢者や障がい者等が集える場の確保等、市民が気軽に集えるほか、都市間交流等様々な人々との交流が図られることにより、人と人とのつながりが醸成される事業に活用されたい。

例) ・親子三代の交流をテーマとした祭の開催

- ・山武市と他都市との交流を図る事業の実施

○健康増進と福祉の充実

健康教室の開設等、成東地区の市民が気軽に健康づくりに取組める体制の

整備に活用されたい。

また、買物難民等の高齢者対策や、児童デイサービス施設の開設等による障がい者対策等、誰もが暮らしやすい環境づくりに活用されたい。

例) ・健康教室の開催

- ・買物難民をサポートする体制整備
- ・空き家を利用した児童デイサービス施設等の整備